

## 令和7年度 第1回 いちき串木野市行政改革推進委員会 議事録

- 日 時：令和7年8月6日（水）13：15 ～ 15：10
- 場 所：いちき串木野市役所 串木野庁舎三階 第一委員会室
- 出席者：委 員：上野ひろみ、上山将司、小原文子、上荒磯光司、久木山純広、住廣和信、  
立石長男、入田一夫、満菌健士郎、吉田博紀、和田雅子  
事務局（総務課）：長畑課長、福丸課長補佐、松田係長、良井主任、室之園主事
- 欠席者：委 員：上野誠、羽根田正、堤信行

### 【会次第】

- 1 開会
- 2 委員長あいさつ
- 3 委員の交代
- 4 担当職員の紹介
- 5 協議
  - (1) 第四次行政改革大綱推進計画令和6年度実績報告
  - (2) 第四次行政改革大綱推進計画令和7年度における取組
  - (3) その他
- 6 閉会

### 【資料】

1. いちき串木野市行政改革推進委員会規則及び委員名簿
2. 第四次行政改革大綱推進計画 令和6年度進捗状況報告
3. 令和6年度行政改革効果額
4. 行政改革（4ヵ年）の成果
5. 第四次行政改革大綱推進計画 令和7年度実施計画調書

●主たる協議内容

「(1) 第四次行政改革大綱推進計画令和6年度実績報告」について事務局説明

事務局	(資料2により全体的な成果、概要の説明)
事務局	(資料2・3・4により個別の説明)
委員	ふるさと納税については歳入だけでなく、歳出もあるはずなので経費分を表の歳出にも計上すべきである。
事務局	行革としての効果額を算出するための計算であるため、このような計算となることを理解いただきたい。
委員	ふるさと納税に関して、いちき串木野市が県内で唯一ファミリーマートの返礼品を取り扱うとのことだが、効果額等把握しているか。給与の関係について、人員を削減することは住民サービスの低下につながるの難しいと感じる。一方ラスパイレスについては県下でも低いようであるが、職員のやる気などを考えると検討すべきことであると考え。
事務局	ファミリーマートについては確認して改めて報告ができればと考える。人件費については人口減少対策や三つの無償化、企業誘致など色々な事業を進める中で職員を削減することは難しい側面もある。DXを活用しつつ、必要などころには職員を配置することとしたい。ラスパイレスに関しては中途採用職員の給与の見直しを行ったところであり、改善が図られるのではないかと考える。
委員	評価の基準について、目標額が示されていないところについては概ね計画どおりとなっているが、何か評価基準があるか。
事務局	明確な基準は設けていない。行革を始めた当初は計画どおりに実施ができず、未達成としたものもあったが、近年では取組自体は確実に進めているということで、このような評価としている。
委員	ふるさと納税各種サイトを通じたPRに関して、Amazonが記載されているが、なりすまし等の被害はないか。
事務局	特段そういった被害は確認されていないところである。
委員	ガバメントクラウドファンディングに関してどのような効果があったか。
事務局	冠嶽整備事業についてはロゲイニングのコース整備等行うもので39件607,000円の寄附をいただいた。地域猫対策事業についてはボランティアに対する補助等行うもので51件495,908円の寄附をいただいたところで、いずれも返礼品なしである。また今年度も同様に寄附を募っている。

「(2) 第四次行政改革大綱推進計画令和7年度における取組」について事務局説明

事務局	(資料5により説明)
委員	職員研修のうちゲートキーパー養成講座とはどのようなものか。また公共施設の計画について、進捗・周知等どのような状況か。
事務局	ゲートキーパー養成講座は自殺対策の研修である。公共施設については、本市には全国平均の約1.9倍の施設が存在する。同じような建物については一方を減らし、一方にお金をかけるというようなことで財源を抑えていく計画であり、次回10月3日の推進委員会で議論いただく予定としている。
委員	学校の統廃合について、使わなくなった学校についてはどのようにするのか。
事務局	冠嶽小学校については、鹿児島市で保育園を運営する事業者が、療育やスポー

	ツ等の事業を行うことで決定しており、取壊しに係る費用など市が補助を行うこととしている。串木野西中や生冠中、羽島中の跡地活用については協議を行いながら進めていくこととしている。
委員	消防の広域化について令和 11 年 4 月までにどのように進めていくのか。
事務局	通信指令システムの共同運用により国から有利な起債を借り入れることができるなど、財政的な側面も勘案しながら協議・検討を進めているところである。また分遣所については日置市と広域化となる場合には有利な条件となりえる。色々な課題等も含めて消防本部で協議をしているところである。

### (3) その他

事務局から今後の予定について説明